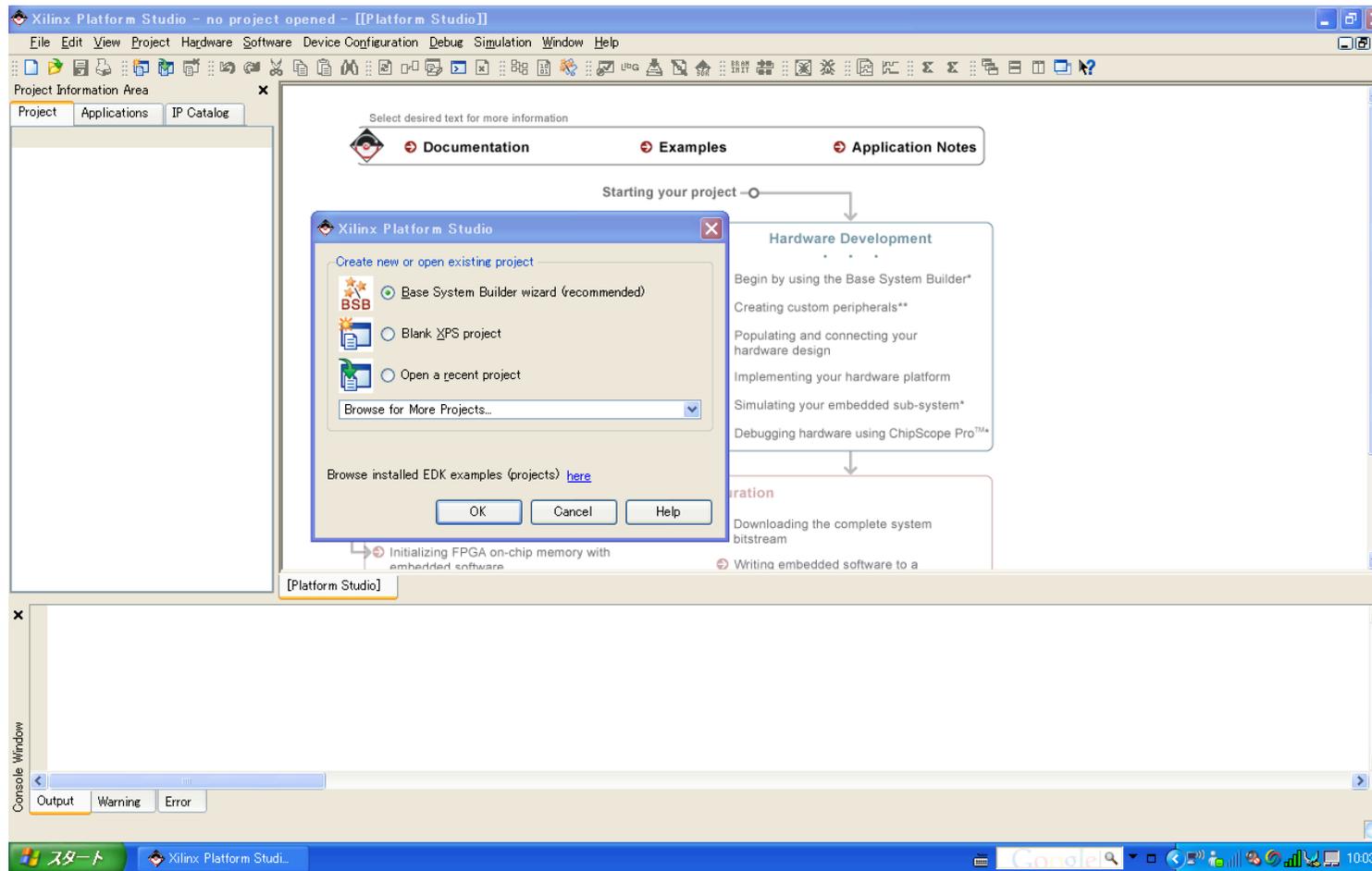
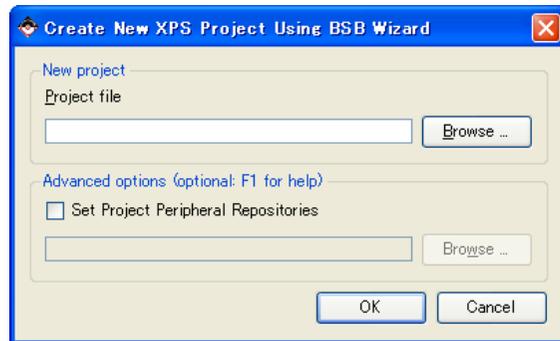


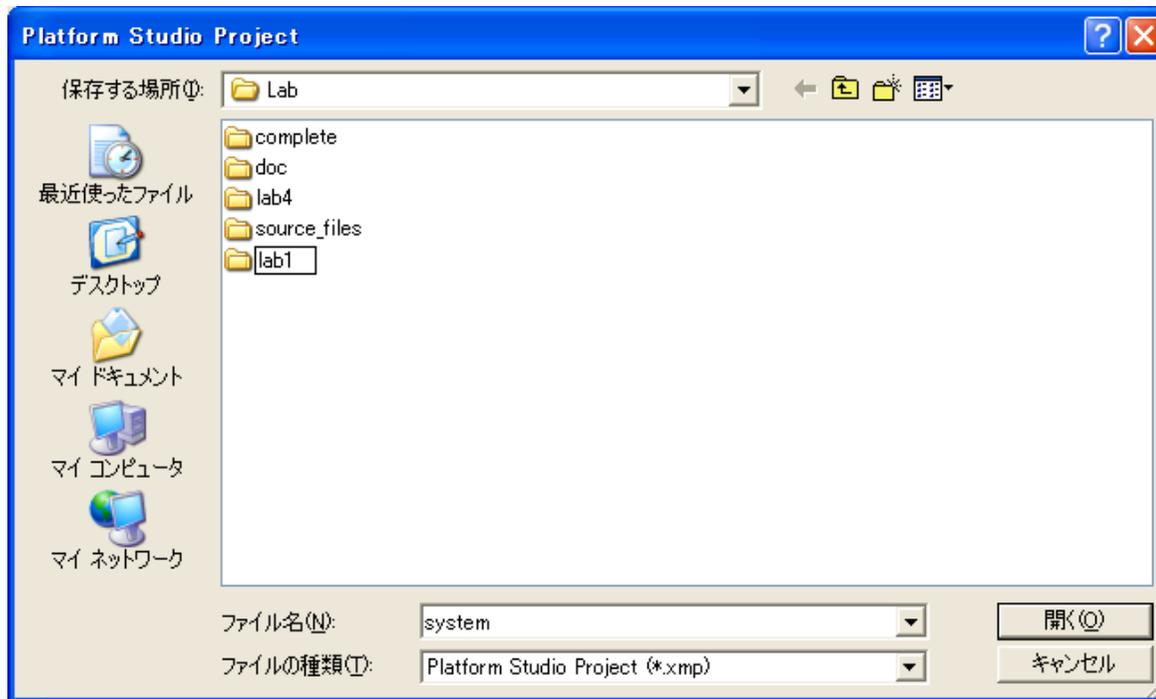
デジタルシステム設計 ツール使用実習 手順

Base System Builder wizard を選択して、[OK]をクリック。



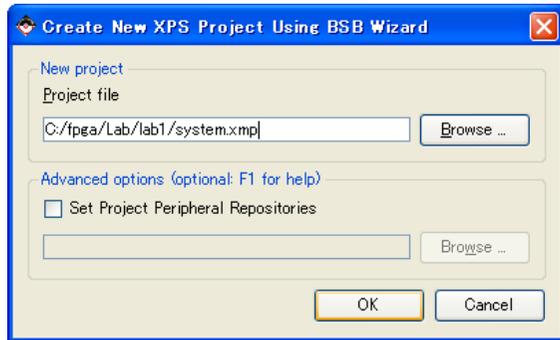


[Browse] をクリック

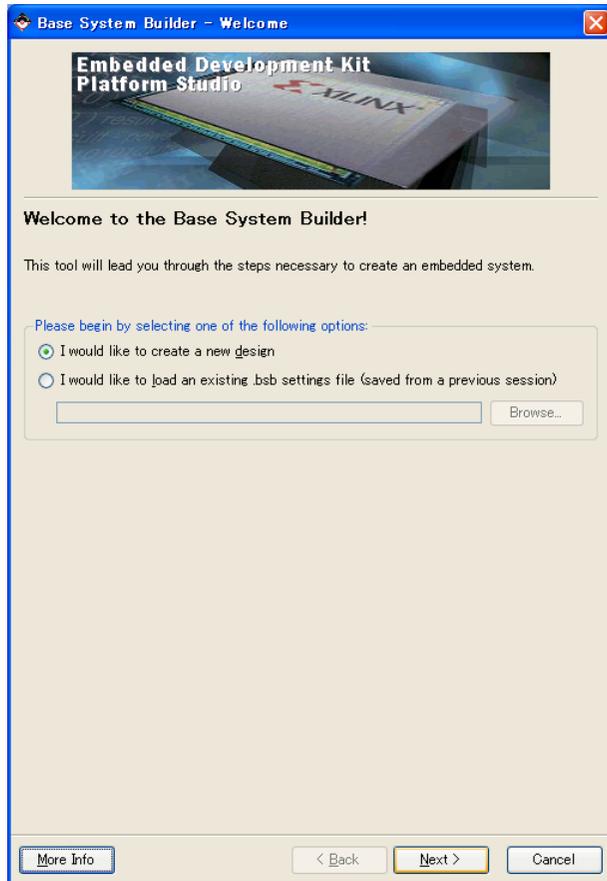


作業用フォルダに
「lab1」という
フォルダをつかって、
そこに保存！



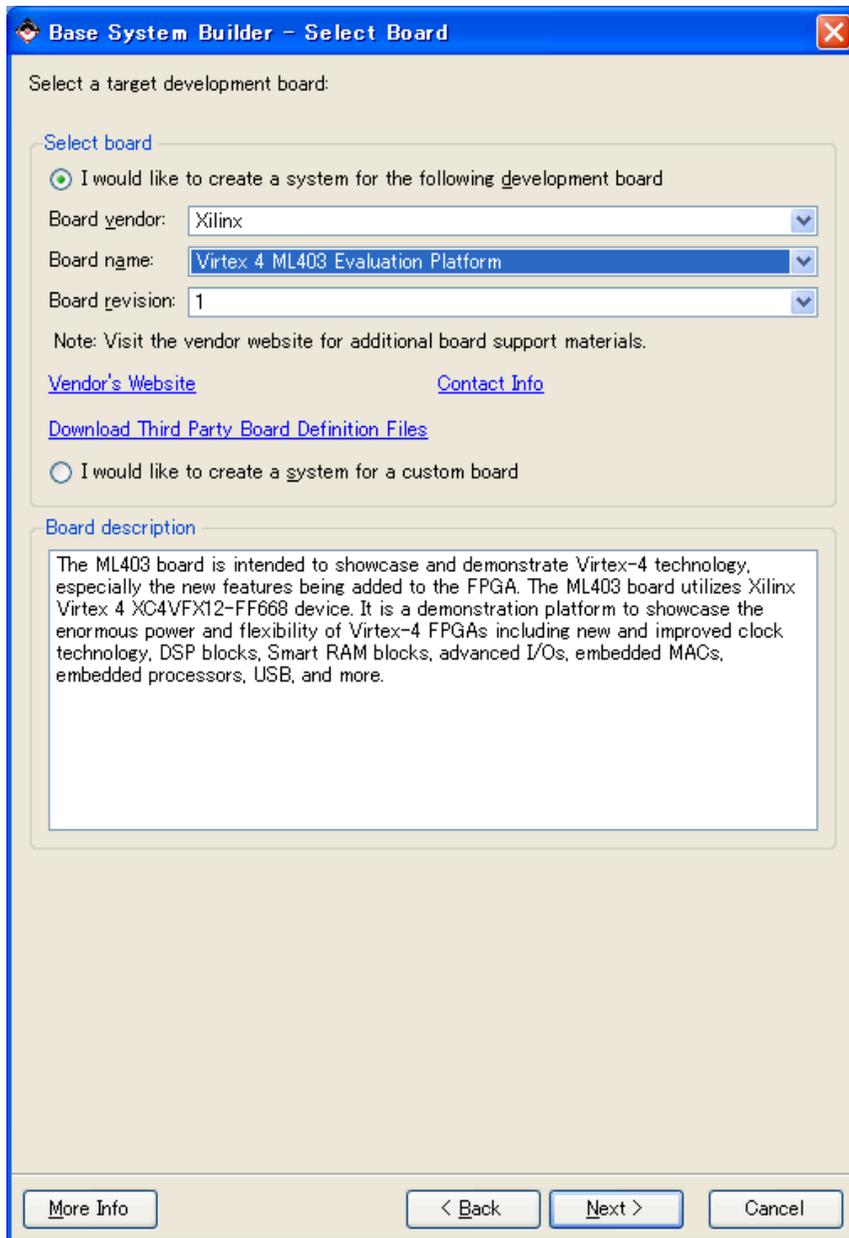


ファイルの保存先を確認して
[OK] をクリック



「I would like to create a new design」
を選択して [Next] をクリック





「I would like to create a system for the following development board」を選択し、

Board vendor : Xilinx

Board name :

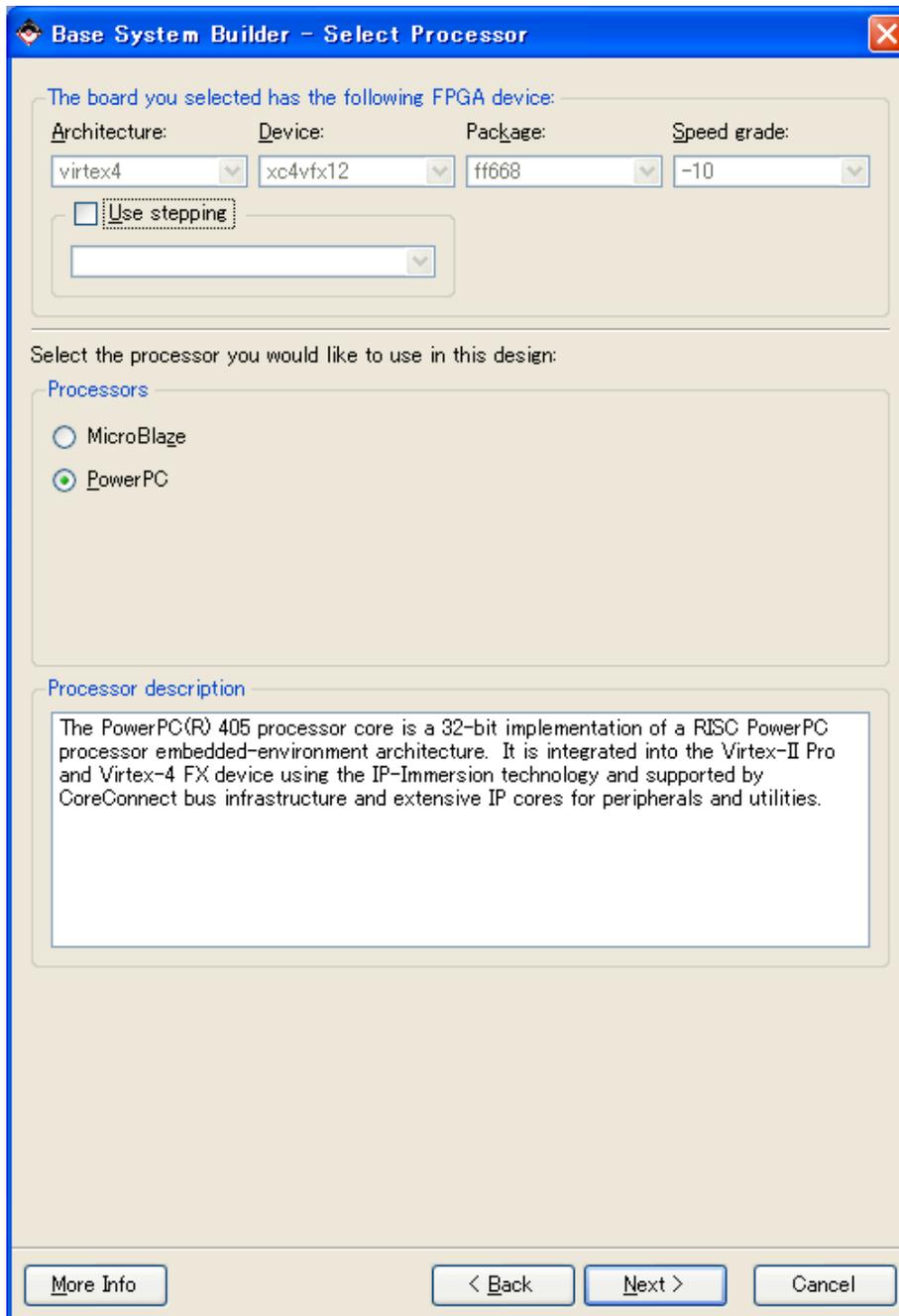
Virtex 4 ML403

Evaluation Platform

Board revision : 1

を選んで、[Next] をクリック

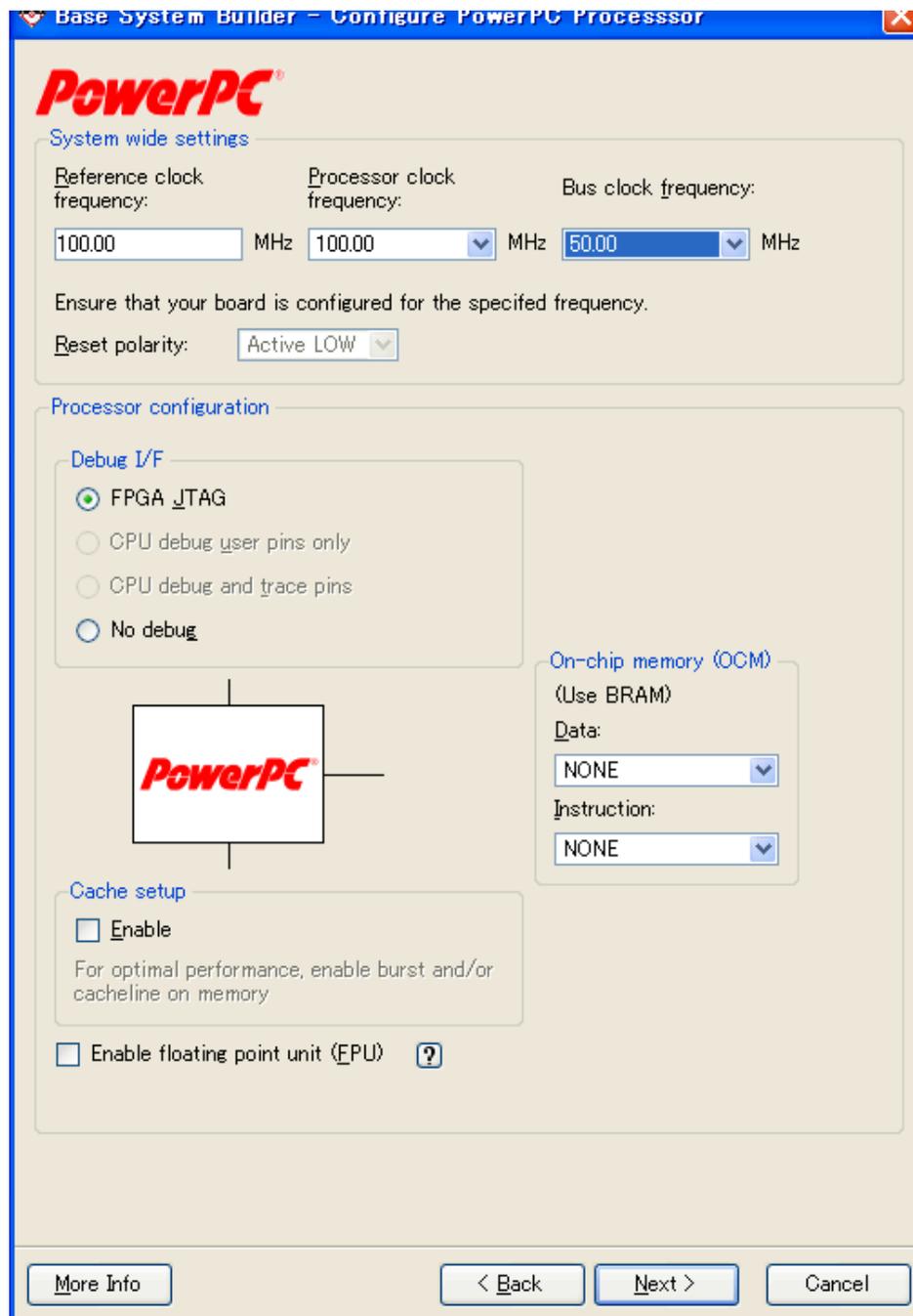




[Processors] で
「Power PC」が選択されている
か、確認して[Next]をクリック。

ここではなにも変えません。



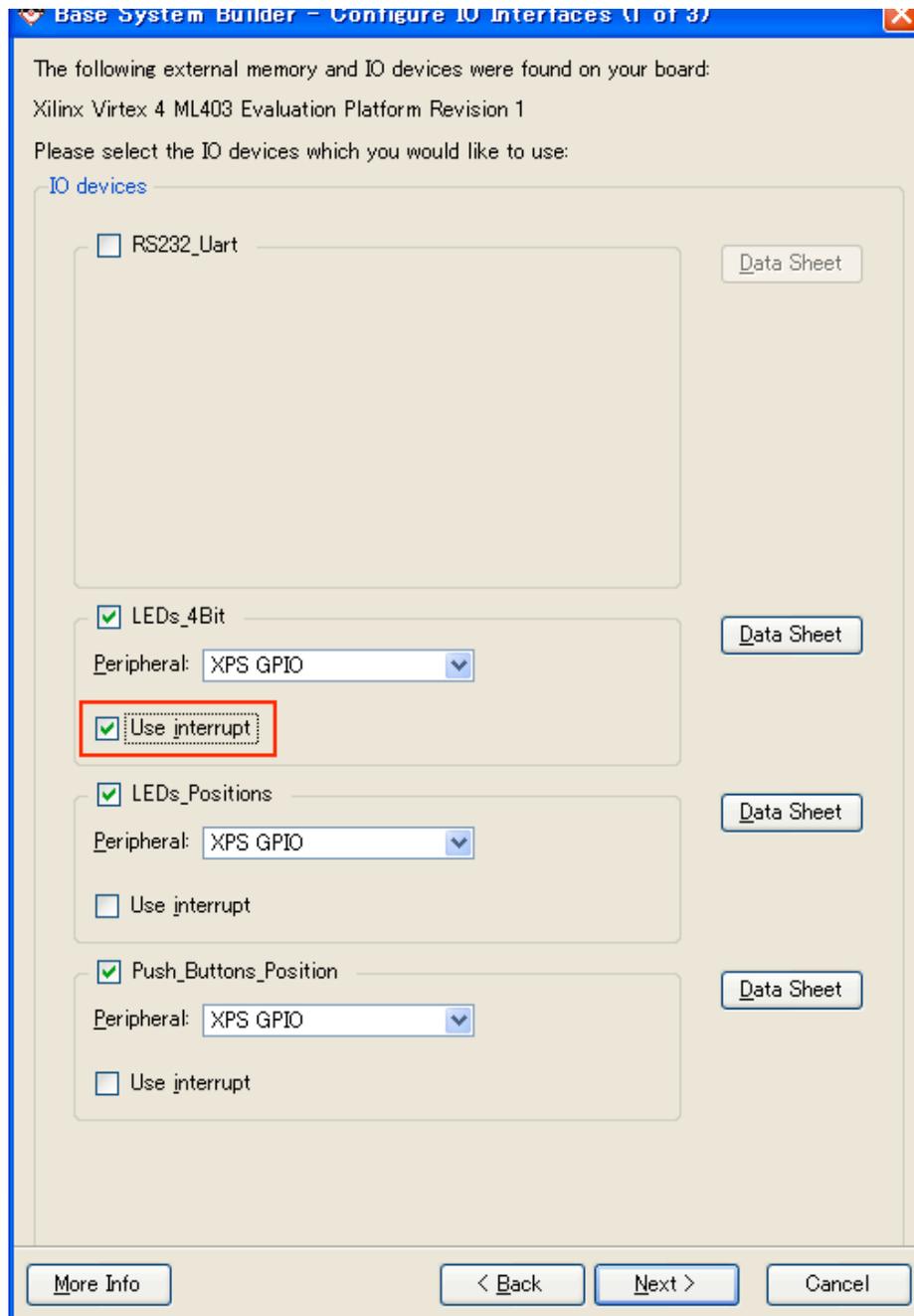


Reference clock : 100MHz
Processor clock : 100MHz
Bus clock : 50MHz

Debug I/F : FPGA JTAG
OCM : NONE
Cache : NONE

に設定して、[Next]をクリック





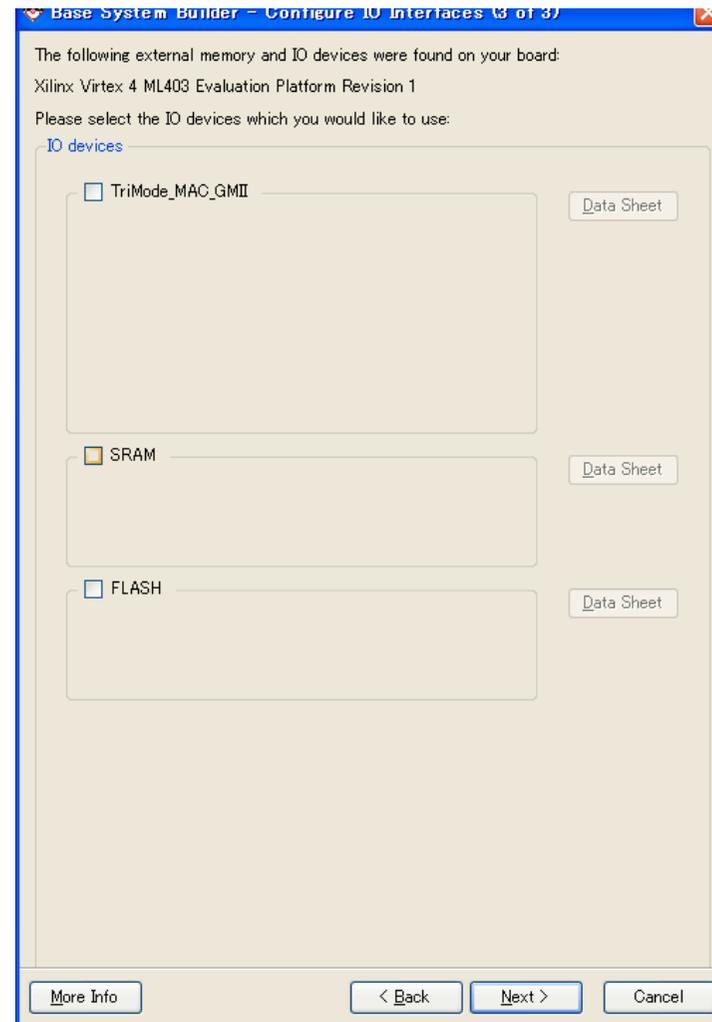
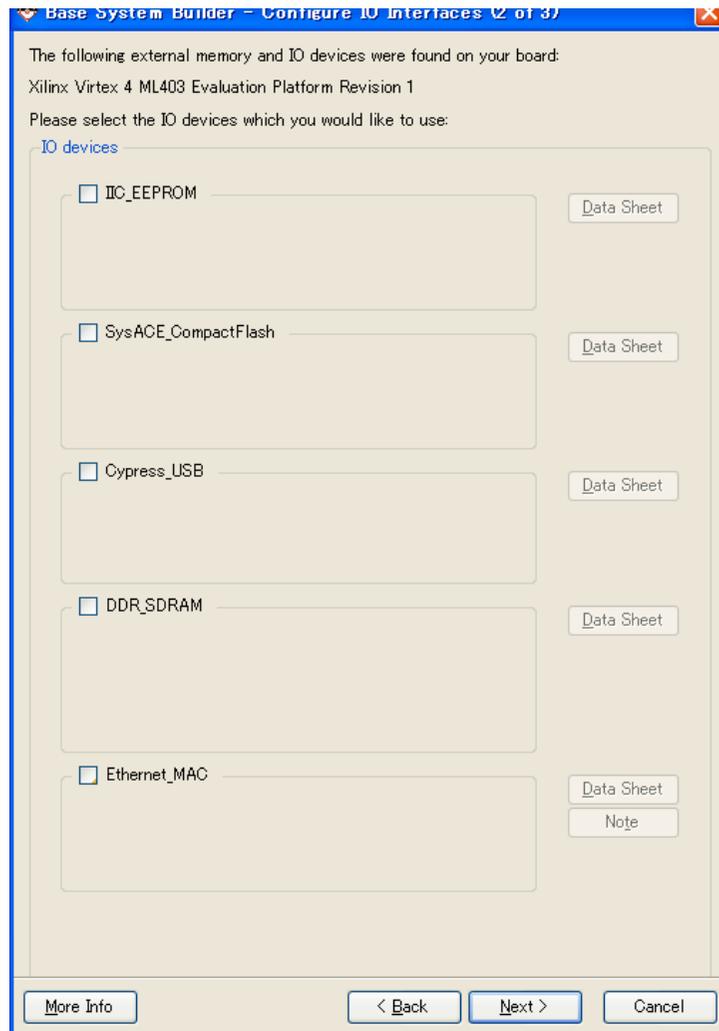
- LEDs_4Bit
(※[Use interrupt] に
チェックを忘れないように！)
- LEDs_Positions
- Push_Buttons_Position

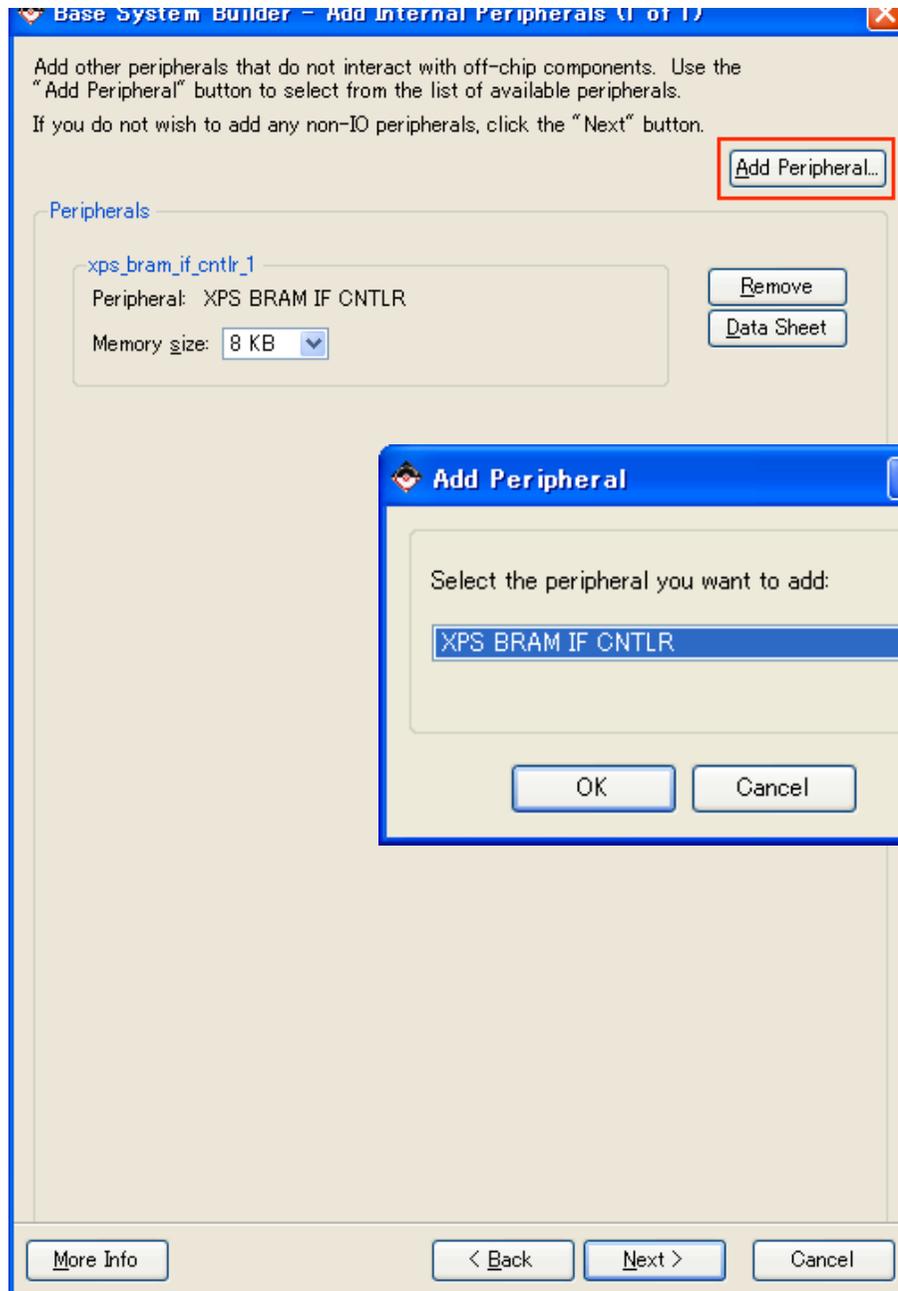
にチェックを入れて、
[Next]をクリック。

(他は使いませんので、チェックが
入っていたら外してください)



この部分のチェックは全部はずしてください。





[Add Peripheral]をクリックし

XPS_BRAM_IF_CNTLR

を選択し、[OK] をクリック。
(この作業を2回やります)

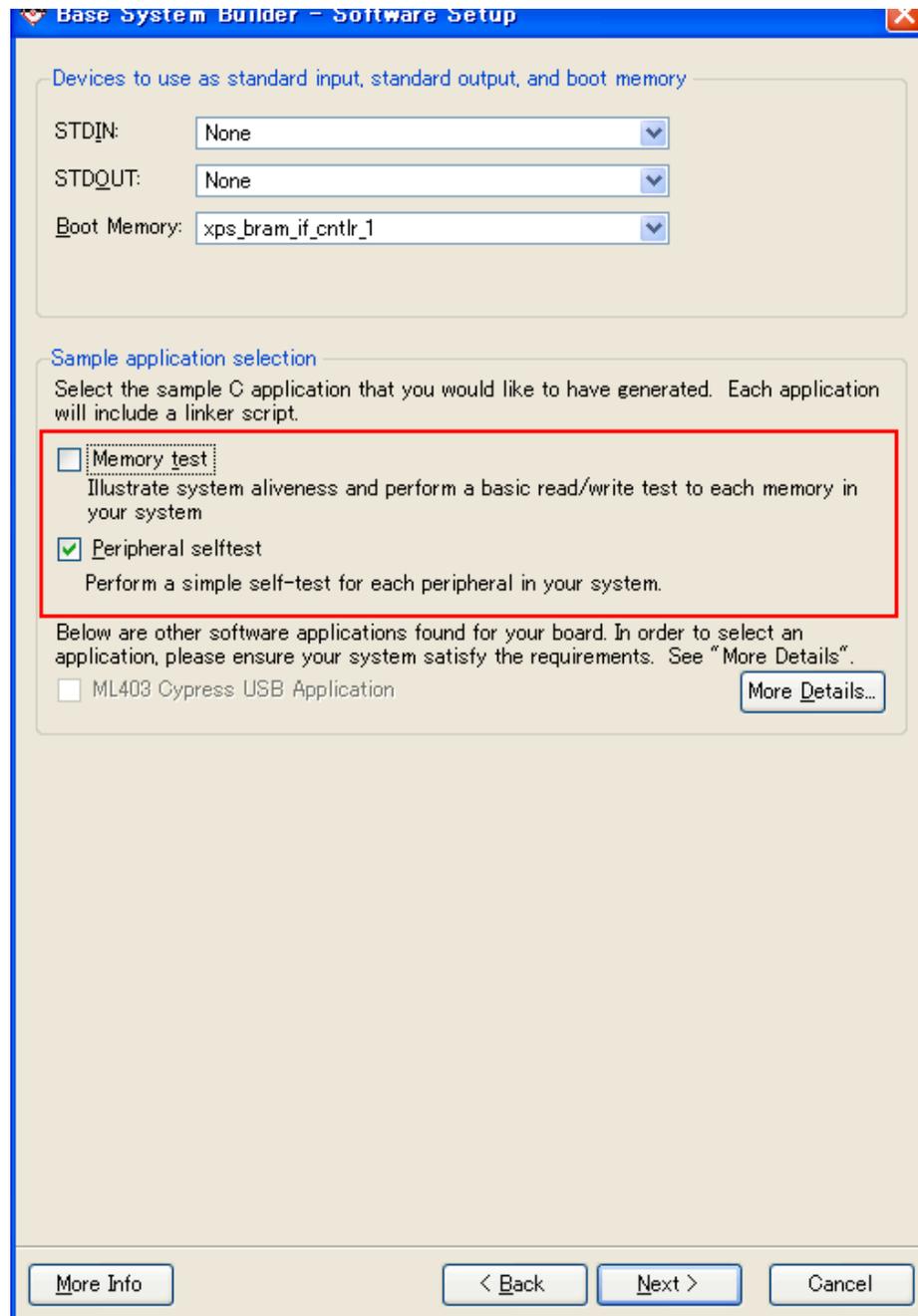




xps_bram_if_cntlr_1 64KB
xps_bram_if_cntlr_2 4KB
xps_bram_if_cntlr_3 4KB

に設定し、[Next] をクリック

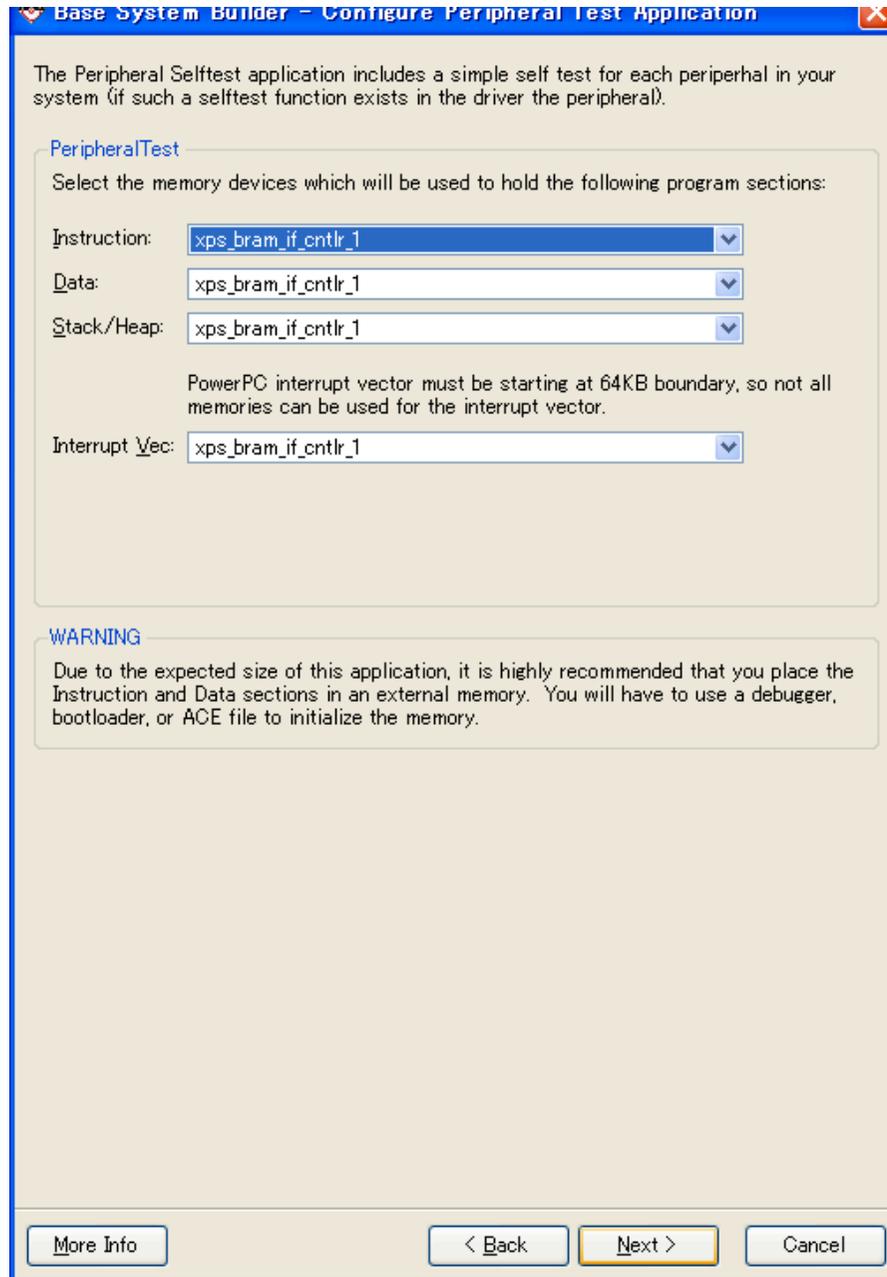




[Sample application] は「Peripheral selftest」のみを選択し、[Next] をクリック。

他はなににも触りません。



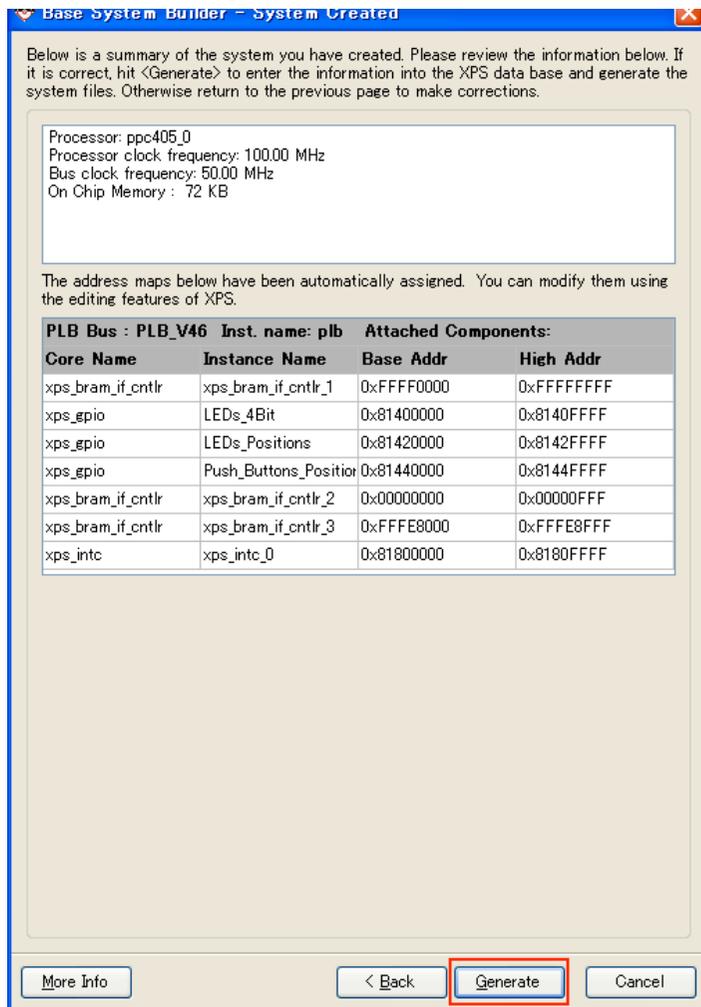


「Instruction」、「Data」、
「Stack/Heap」は全て

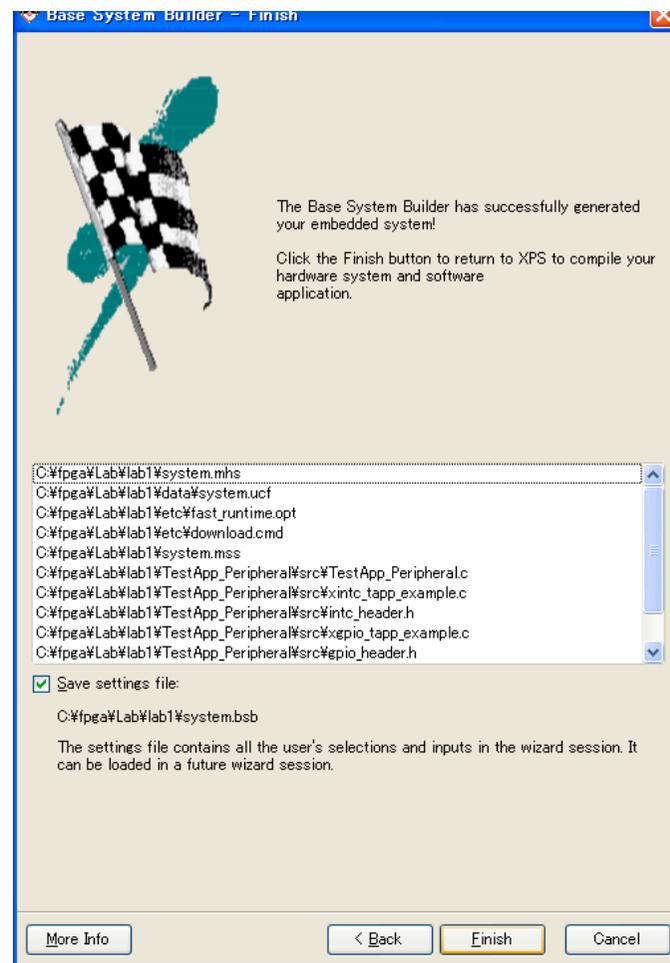
xps_bram_if_cntlr_1

に格納されてるか確認して、
[Next] をクリック

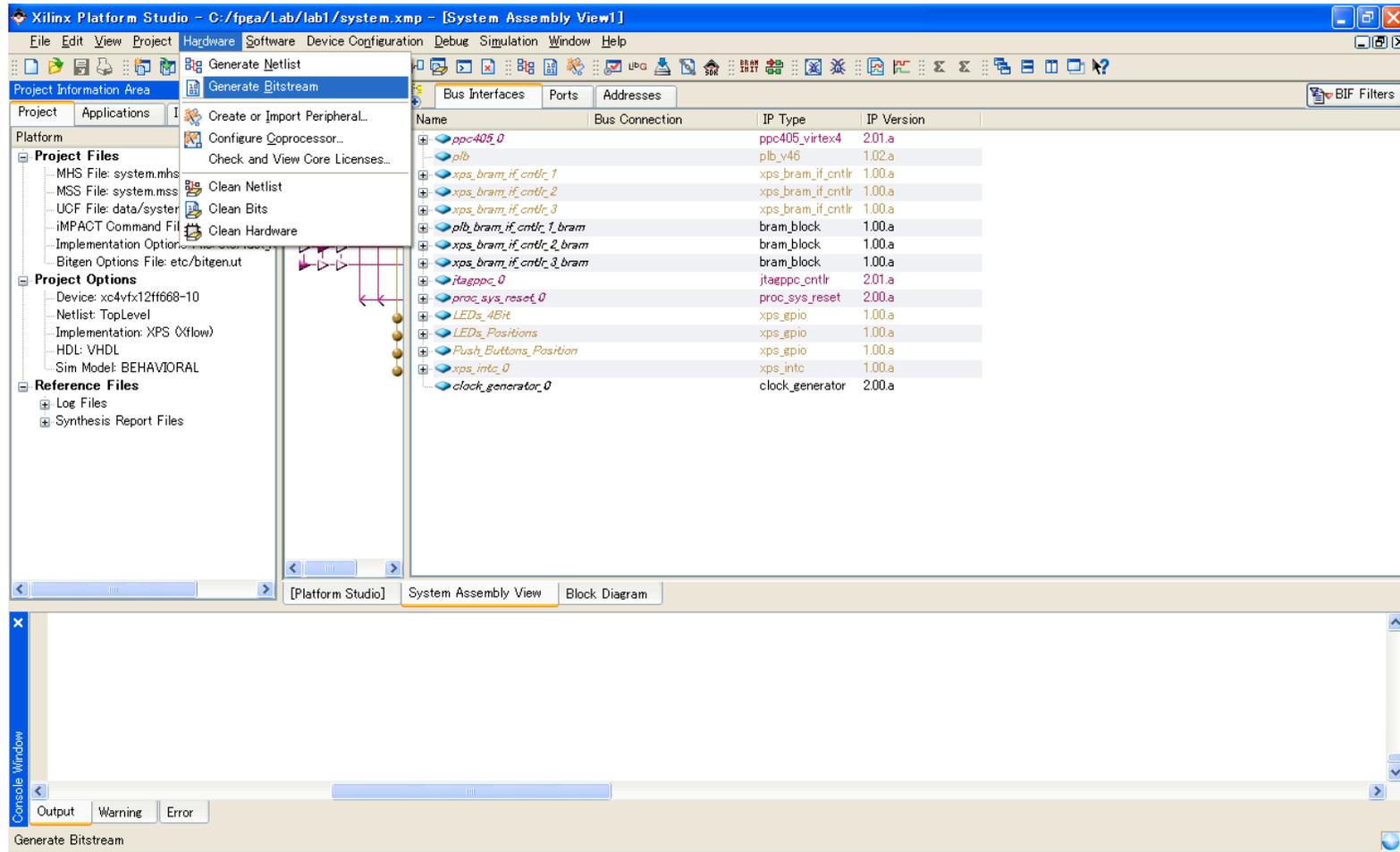




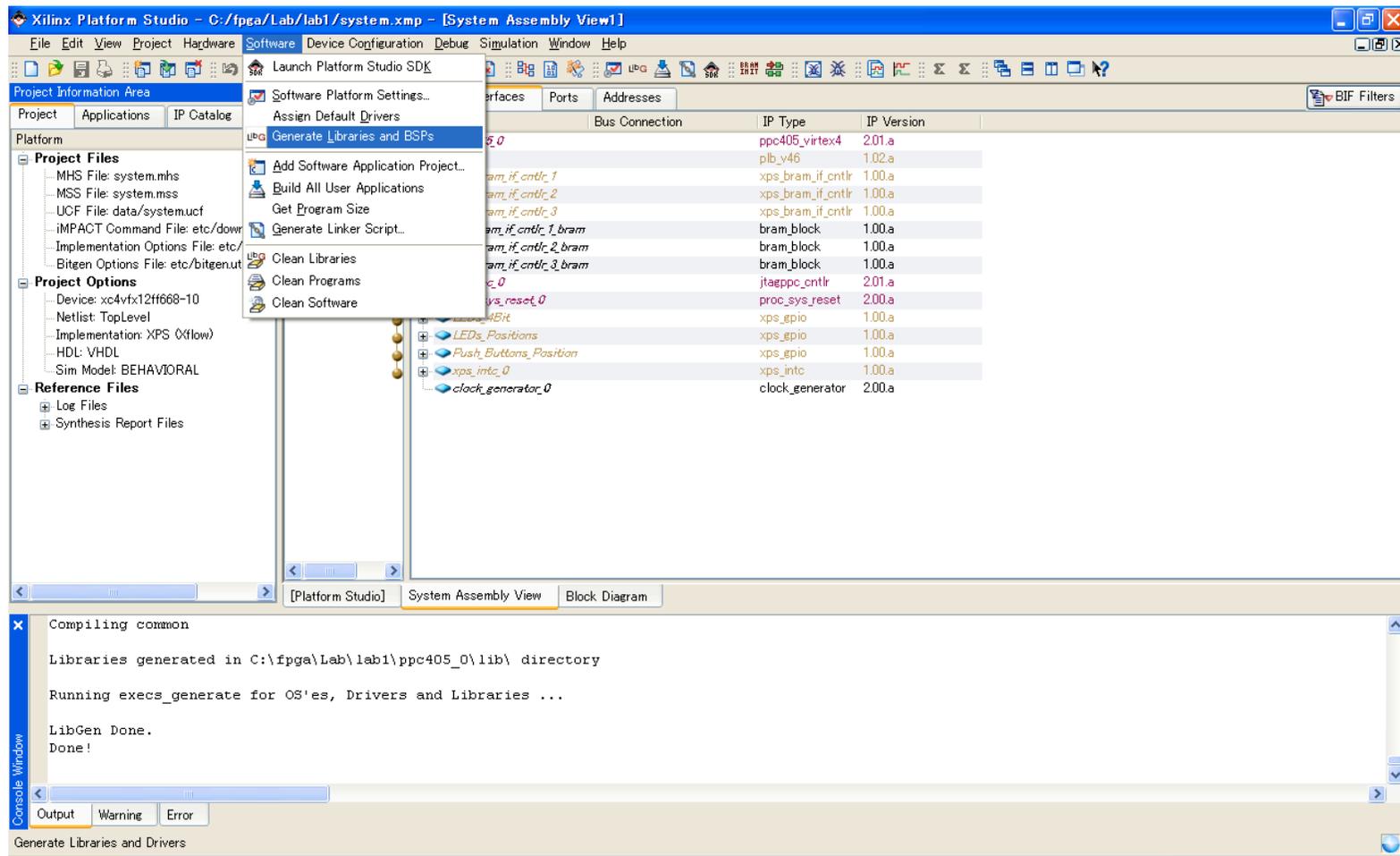
[Generate] -> [Finish]
をクリック。
これで最初の設定は終わりです。



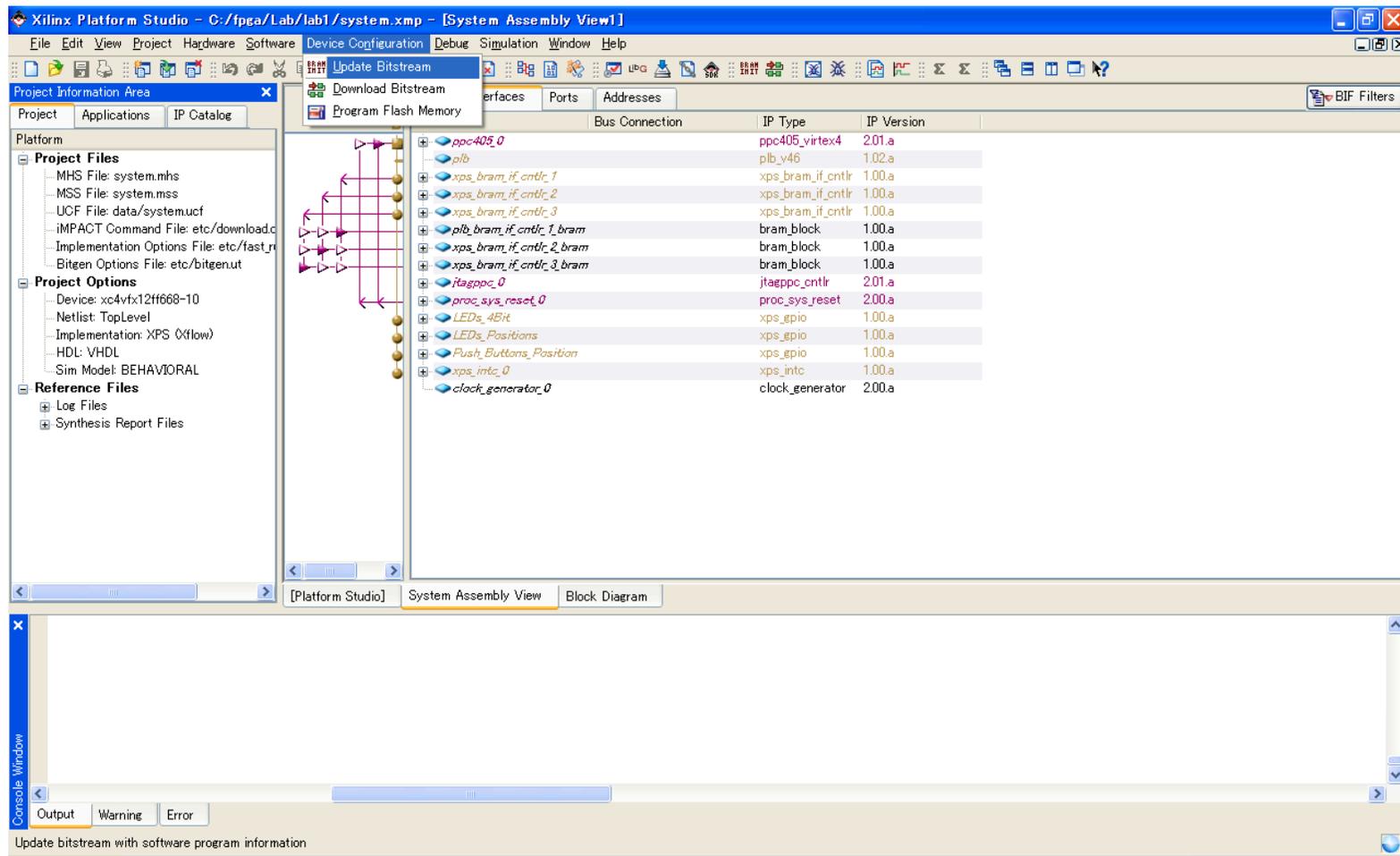
メニューの [Hardware] から [Generate Bitstream]を実行 (しばらく時間がかかります)



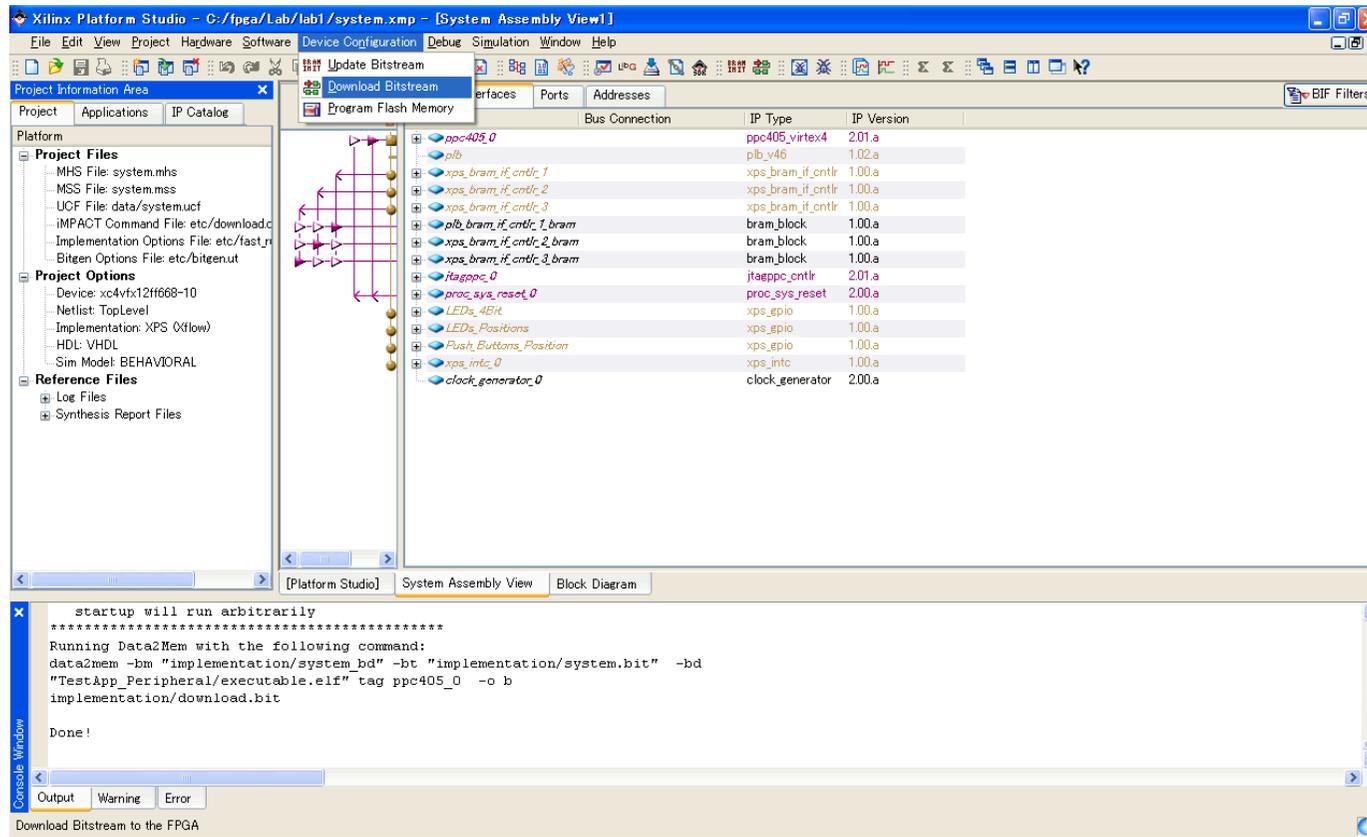
メニューの [Software] から 「Generate Libraries and BSPs」を実行



メニューの [Device Configuration] から Update Bitstreamを実行



メニューの [Device Configuration] から 「Download Bitstream」を実行



ボード右下のLEDが点灯するかどうか確認してください！
“CPU Reset”のプッシュボタンで再動作できます。

